Panasonic® タッチ1型

親 機
品番 WQN310W
セット（親機・ドアホン子器セット）
品番 WQN3109W

施工説明書

WQN310W・WQN3109W

- ●正しい施工をしていただくため、必ずお読みください。
- ●施工するには、電気工事士の資格が必要です。
- ●施工後、必ず施主様に商品説明をしていただき、取扱説明書と施工説明書などをお渡しください。
- ●取扱説明書の保証書欄に必ず必要事項を記入してください。
- ●万一、施工説明書にしたがわず施工された場合の事故や故障などについては責任を負い兼ねることがあります。

付属品

- ●取付用なべタッピンネジ（4×20）…2本
- ●取扱説明書（保証書付き）……1枚
- ●お客様ご相談窓口のご案内……1枚
- ●施工説明書（本紙）……1枚

安全上のご注意　■必ずお守りください

⚠警告

分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造しない。
感電の原因となります。

必ず守る

必ず電源（AC100V）を切った状態で施工する。
活線工事は感電や故障の原因となります。

AC100V用電源線は確実に差し込む。
差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因となります。

禁止

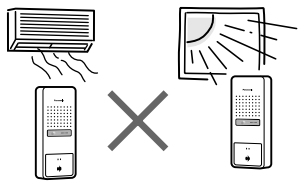
親機は水や雨のかかる場所（屋外など）および湿気の多い場所（浴室など）には設置しない。
感電の原因となります。

小勢力端子にAC100V用電源線を接続しない。
発火・発煙の原因となります。

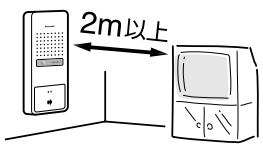
施工上のご注意

- ●親機は屋内専用です。屋外には設置しないでください。
- ●接続機器については、その商品に付属の説明書をよくお読みください。

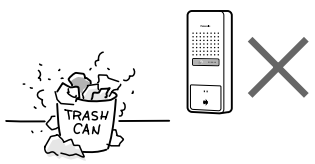
次のような場所には設置しないでください。
（誤動作や故障の原因となります。）



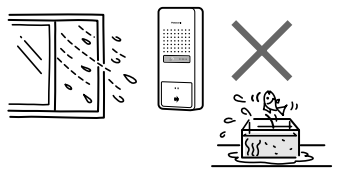
極端に寒い場所・暑い場所
（冷・暖房の近くや、直射日光の当たる場所）



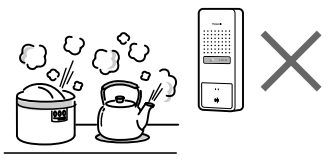
テレビ、ラジオ、ステレオなどの近く（2m以上離してください。）
●映像や音声が乱れる場合があります。



ゴミやホコリの多い場所



水や雨のかかる場所（屋外など）
●感電の原因となります。



直接湯気のかかる場所
湿気の多い場所（浴室など）

硫化水素の発生する場所（温泉地など）
●寿命が短くなることがあります。

配　線　方　法

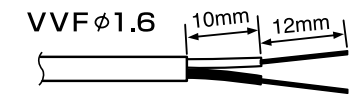
- ●接続する商品は別途お買い求めください。
- ●接続機器については、その商品に付属の説明書をよくお読みください。

■下図のように正しく配線してください。
動作しない場合は、電源を切って再度配線を確認してください。

■AC100V用電源線の結線方法

●絶縁板をはずして結線してください。

〈AC100V用電源線のむき代寸法〉



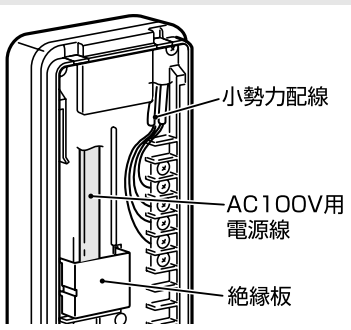
⚠警告

必ず守る

AC100V用電源線は確実に差し込む。
差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因となります。

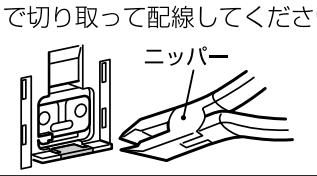
〈電源線の引出方法〉

電源線は必ず上方向から引き出してください。
（下方向に露出配線する場合を除く）
親機と取付金具ではさみ込み、電線を傷つけるおそれがあります。



注 下方向に露出配線する場合

下図の ▭ 部分をニッパーなどで切り取って配線してください。



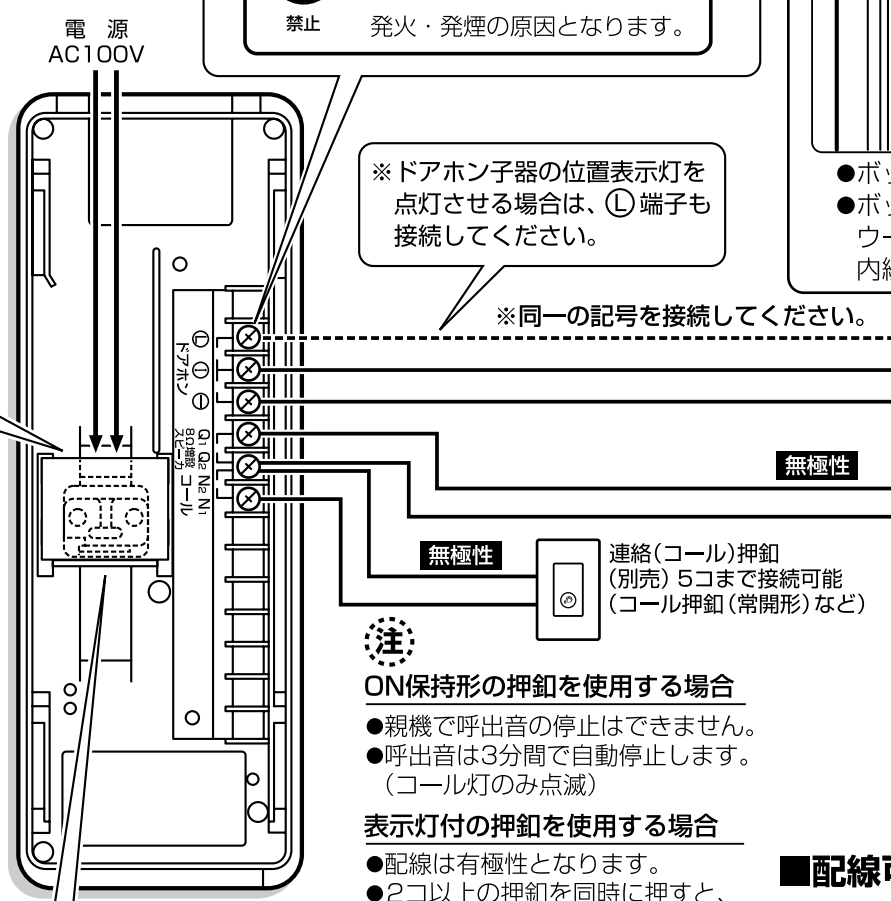
小勢力配線

●電線の被ふくをむく。　●ネジを確実に締める。

⚠警告

禁止

小勢力端子にAC100V用電源線を接続しない。
発火・発煙の原因となります。



注 ON保持形の押釦を使用する場合

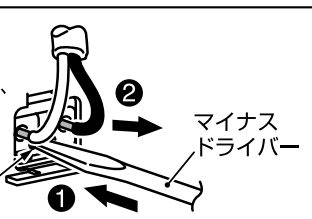
- ●親機で呼出音の停止はできません。
- ●呼出音は3分間で自動停止します。（コール灯のみ点滅）

表示灯付の押釦を使用する場合

- ●配線は有極性となります。
- ●2コ以上の押釦を同時に押すと、押釦の表示灯が暗くなります。

■電線のはずし方

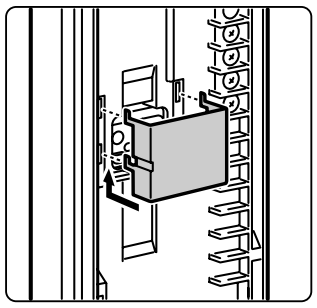
電線はずし穴を押しながら、電線を引き抜く。



絶縁板について

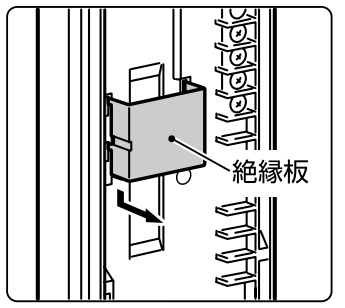
取り付け方

●結線後、ツメをミゾ（4カ所）に差し込み上へあげる。



取りはずし方

●絶縁板を下にさげてはずす。



- ●ボックス取付の場合は、絶縁板は不要です。
- ●ボックスなし取付の場合で壁面内に充填するグラスウールなどが接触するときや、露出配線する場合は、内線規程により、絶縁板を取り付けてください。

適合増設スピーカー

- ●増設スピーカー（EC95352）
- ●光る増設スピーカー（WQN970W）

注 光る増設スピーカーは3台まで接続可能です。ただし、別途AC100V電源が必要です。

■配線可能距離

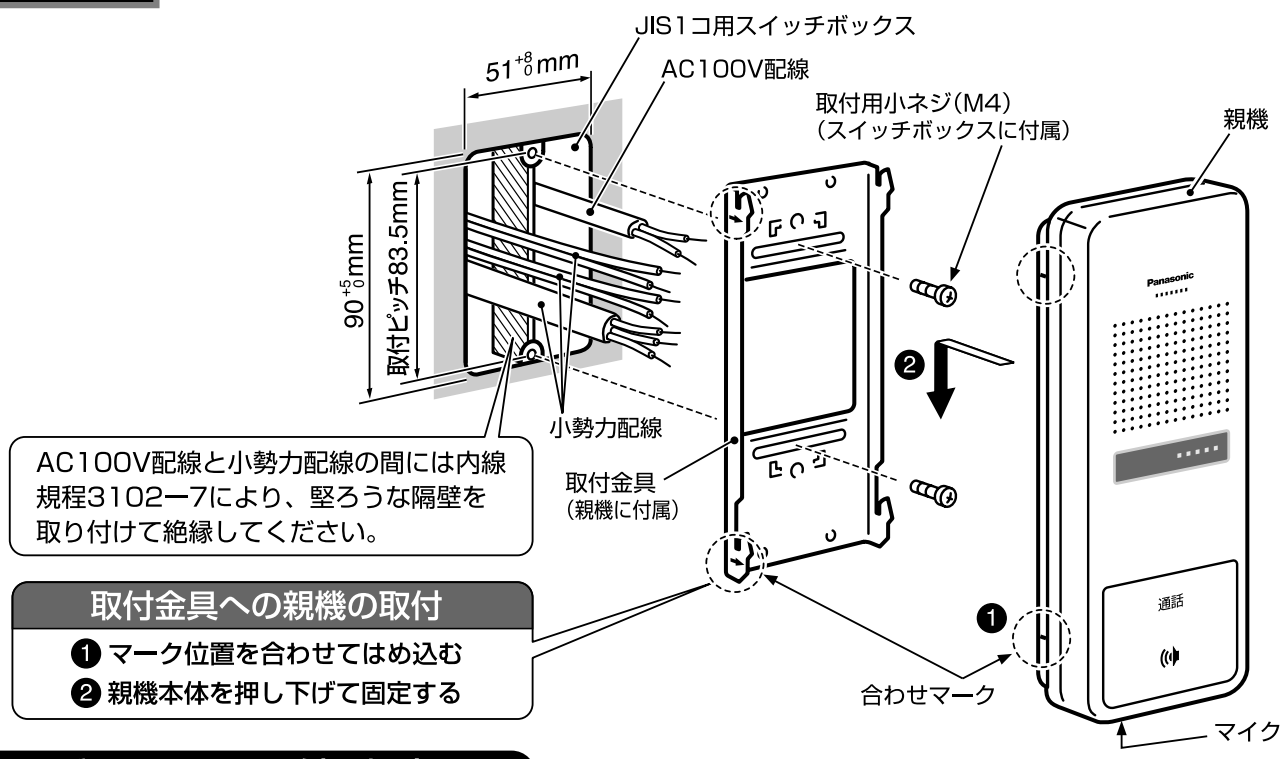
配線区間 ＼ 使用電線	φ0.65mmまたは0.5mm²	φ0.9mmまたは0.75mm²
親機～ドアホン子器	100m	
親機～増設スピーカー	50m	100m
親機～コール押釦	100m	

取付方法

●下側にマイクがありますので、ふさがないようにあらかじめ設置場所を確認し、施工してください。
（通話音量の低下およびハウリングの原因となります。）
●取付穴の中心より親機の中心は15mm下にさがります。
●商品を取りはずす際、上側にスライドさせる必要があるため、取付金具上部から50mm以内には障害物がない位置に取り付けてください。

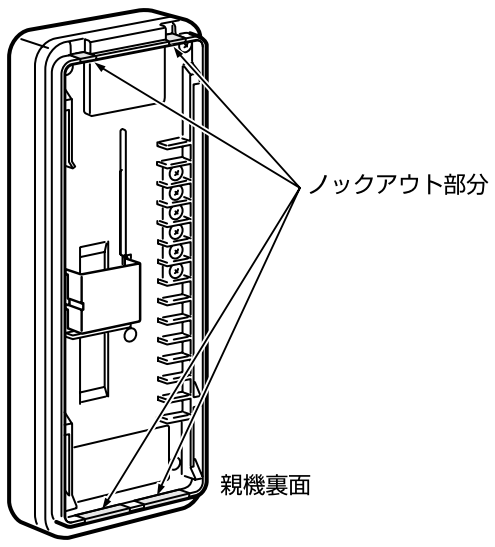
親機

ボックス取付の場合



露出配線の場合

●配線方向に合わせて裏面のノックアウト部分をニッパーなどで切り取って配線してください。
●取付金具は取付用なべタッピンネジ（付属）で取り付けてください。



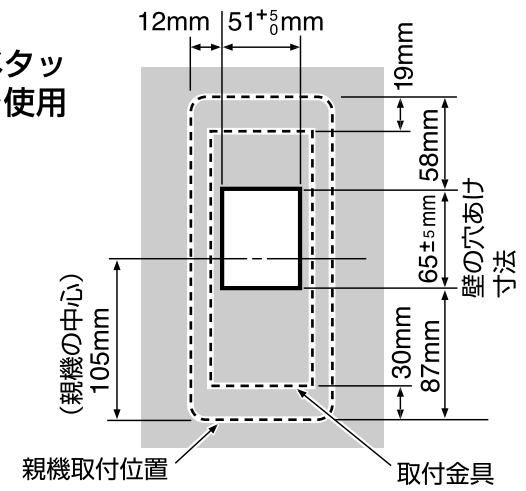
ボックスなし取付の場合

●AC100V配線と小勢力配線が接触しないように施工してください。
●ほかの取付方法はボックス取付と同じです。
●木壁取付の場合、取付金具は付属の取付用なべタッピンネジ2本で取り付けてください。

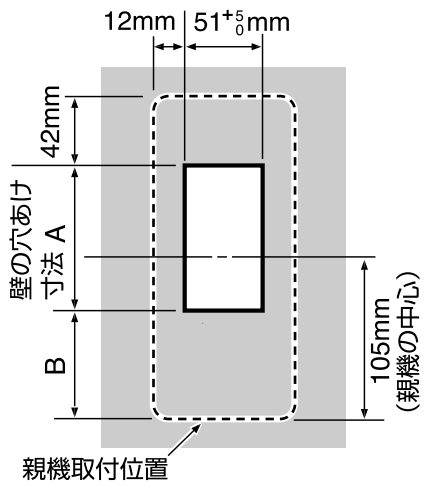
（注）石膏ボードへの取り付けは脱落を防止するため必ずはさみ金具を使用してください。

壁の穴あけ寸法

■取付用なべタッピンネジを使用する場合



■はさみ金具を使用する場合



対 象 壁	A寸法	B寸法	はさみ金具品番
3～10mm厚の合板	115+8 0	53	WN3990
7～18mm厚の石膏ボード			WN3993020（20コ入）
9～30mm厚の石膏ボード	95+8 0	73	WN3996020（20コ入）

※はさみ金具は別売です。

はさみ金具を使用した場合の取付金具の取付方法

（はさみ金具に石膏ボード用取付押え金具（9～30mm壁用）（20コ入）（WN3996020）（別売）をご使用の場合は下記の手順にしたがって施工してください。）

図は1連接の場合を示します

❶ 裏側に入れる
●はさみ金具を壁面の裏側に入れる。

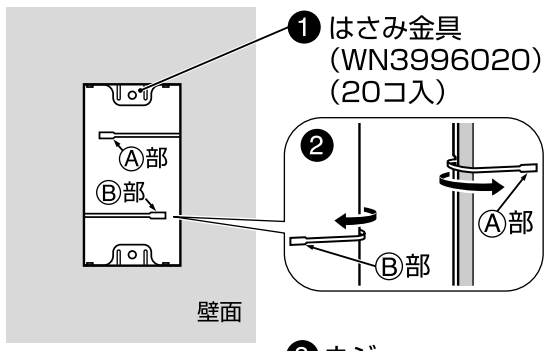
❷ 仮固定する
●Ⓐ部とⒷ部を手で折り曲げ、壁面に仮固定する。

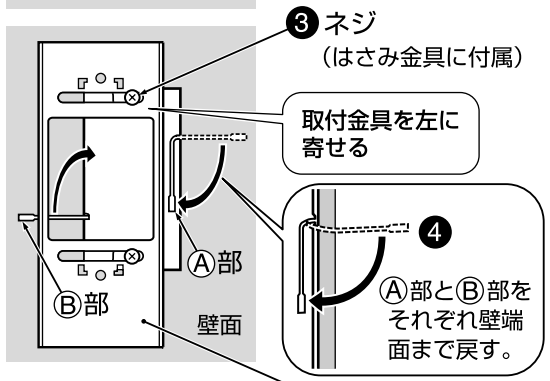
❸ 仮止めする
●取付金具とはさみ金具をネジ（はさみ金具に付属）で仮止めする。

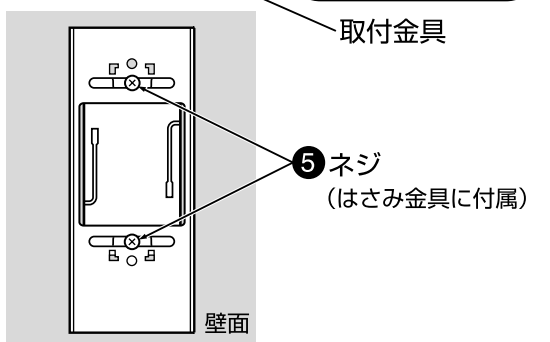
❹ 戻す
●取付金具を左右に寄せⒶ部とⒷ部を壁端面まで戻す。

❺ ネジで固定する
●取付金具とはさみ金具をネジ（はさみ金具に付属）で固定する。

（注）Ⓐ部とⒷ部を取付金具と壁面にはさみ込まないようにしてください。



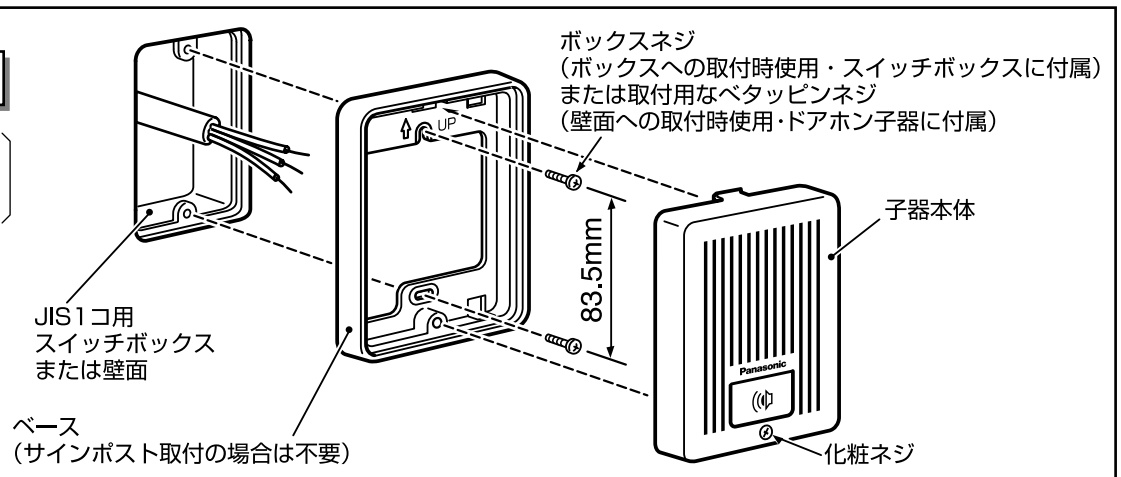




ドアホン子器（別売）

（●WQN3109W（セット品）にはドアホン子器（EJ503AN）が付属されています。）

●図はボックス取付の場合を示します。



施工後の動作確認方法

●施工後、取扱説明書にしたがって動作の確認を行ってください。

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地 電話 0120-283338 FAX 0120-551626

© Panasonic Corporation 2012

8A2 D89 00005 KS0504-40112A